

第 2 回吉見町立小学校 統合再編準備委員会

2023年6月22日 場所：吉見町役場

本日の流れ

- 本日の流れの確認 (1分)
- 事例紹介 (5分)
- ガイダンス (5分)
 - 基本構想と基本計画の位置付けについて
 - 新しい時代の学校施設の在り方について
 - 今後のスケジュールイメージ
- 本日の検討テーマ、検討方法の説明 (3分)
- 全体ワーク (25分)
- まとめ・発表（意見交換、感想） (10分)

ガイダンス

スケジュール

第1回（5月）

検討スケジュールの確認

第2回（6月）

基本理念・整備方針に関する意見交換

第3回（7月）

事例視察①

第4回

計画条件や計画方針に関する説明・意見交換

第5回

配置計画（土地利用計画）の条件・目標の検討

第6回

事例視察②

第7回

平面計画案の検討、平面計画条件・目標の検討

第8回

基本構想・計画案に関する説明・意見交換

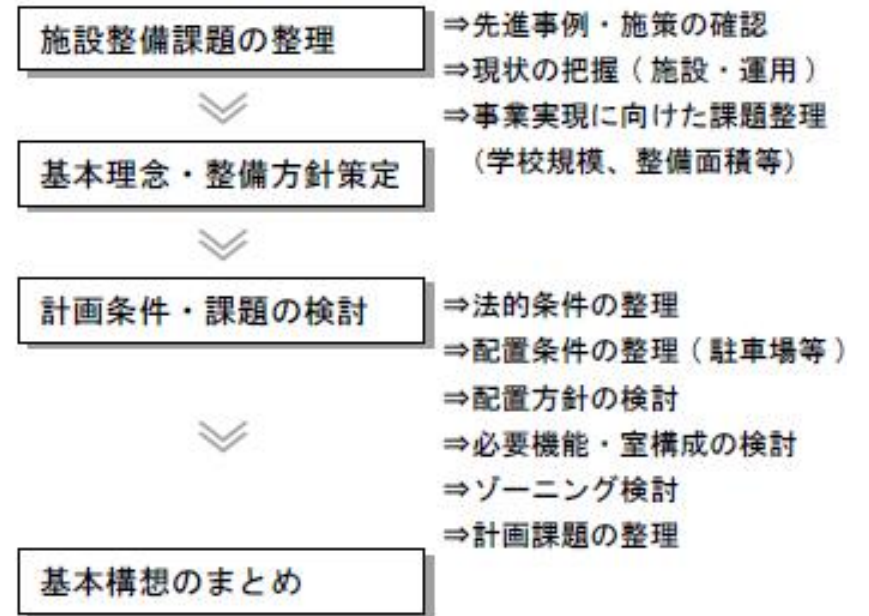
基本構想 約5か月

基本構想の段階では、施設整備の基本理念や施設整備方針を策定し、施設規模や目指す教育環境・運営方針に必要な機能・室構成、ゾーニング等の検討を行います。

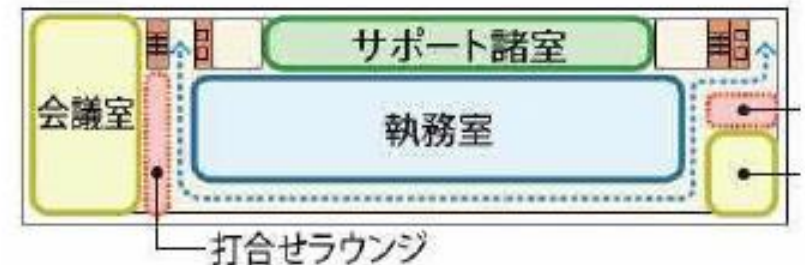
あわせて、敷地の法的条件や配置条件を整理・検討するとともに、事業費概算やスケジュール検討等を行い、計画検討に必要な条件や計画課題を整理します。

基本構想は、事業決定に必要な条件をまとめる役割もあります。

<検討の流れ>



■基本構想での検討図例（イメージ）



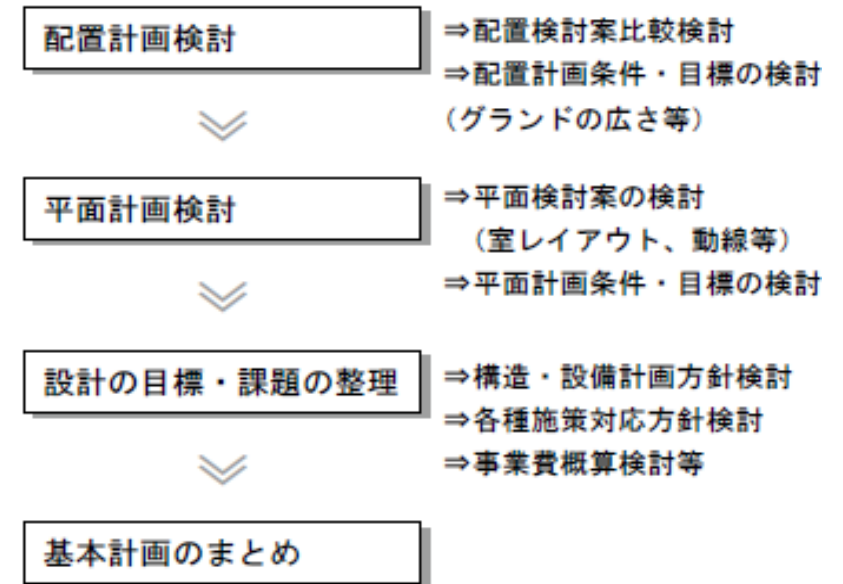
基本計画 約5か月

基本計画では、基本構想に基づき、配置計画や平面計画の目標、運営方法、各室・スペース規模や機能、室配置の考え方の検討等を、配置案やブロックプラン等を用いて、実現性を確認しながら行います。

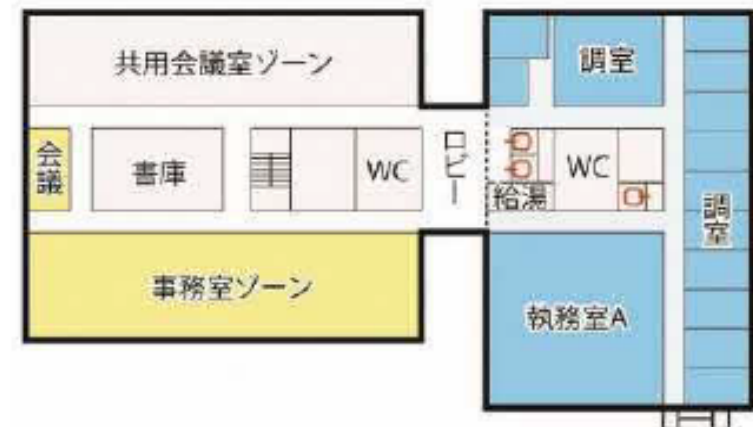
計画課題に応じ、立断面計画の検討も行います。検討を通して、施設整備条件・目標、設計時に特に検討すべき課題等を整理します。

基本計画は、設計者選定に必要な条件をまとめる役割があります。

<検討の流れ>



■基本計画で使用する検討図例（イメージ）



基本／実施設計 令和6年度／令和7年度

基本設計では、基本構想・計画に基づき、建物の配置や構造、設備、各室のレイアウト、各室の計画、建物内外のデザイン等を決定し、基本設計図書としてまとめます。

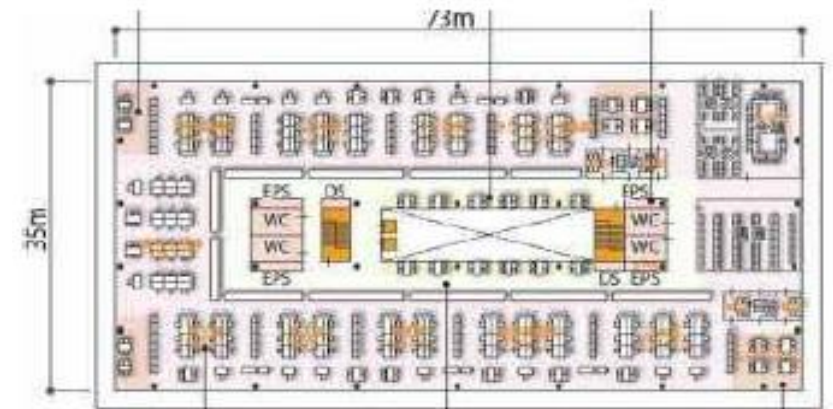
実施設計では、基本設計図書に基づき、新校舎を建設するために必要な各種申請を行い、工事に必要な図面作成や工事費の積算を行い、実施設計図書等としてまとめます。

実施設計図書は、施工者選定に必要な情報をまとめる役割があります。

<主な設計の流れ>



■設計図書のイメージ



本日のテーマ

新たな学校を建設するにあたり意見を聴かせてください。

- ①統合小学校の施設整備にあたり大事にしたいこと、
こんな学校になったらよいなと思うこと
- ②現在の小学校（あるいは吉見町の学校）のよいところ、
新しい学校にも残したいところ
- ③現在の小学校（あるいは吉見町の学校）のよくない
ところ、新しい学校では改善したいところ

検討方法

グループワークの約束

- 検討会の各テーマは、**2グループ**のグループワーク形式で検討を進めます。
- グループワークはそれぞれが**自由な意見を発言**する場です。**異なる意見も否定せず**に意見を出し合います。
- 発言する順番は決まっていないので、意見を遠慮なく**自由に発言**してください。
- 多くの方の意見を頂けるよう、意見は**手元の付箋に意見を記入**してください。
- 話し合った内容は、グループごとにまとめて、発表していただきます。

グループワーク の目的・目標

どの案がよいかを選ぶのではなく、新たな学校を建設するにあたり、どのようなことがよいポイント（キーワード）か意見を伺うことが目的です。

いただいたご意見を集約し、
新たな学校をつくるにあたって大事だと考えていること
を確認し、具体的な設計に活かしていきます。

まとめ・ 発表

グループで話し合った意見を発表しましょう